

健康づくり 生きがいくくり 友だちづくり まちづくり

くらしに役立つなんでも相談

健康の悩み、生活・家庭の心配ごと、誰に相談したらいいか、どこに相談したらいいか、なんでも気軽にご相談ください。



友の会コーナーへ

友の会だより

中野共立友の会・広報委員会発行
〒164-0001 中野区中野5-45-4

Eメール：a_nozawa@kenyu-kai.or.jp
Tel:03-3386-9139

富士山のいろいろな表情に感動！



共立友の会旅行

焼津黒潮温泉

11月15日～16日

毎回、楽しみに待たれている秋の共立友の会旅行は、今回、11月15日(木)～16日(金)の1泊2日で静岡の焼津黒潮温泉



泉に谷川智行医師、工藤綾子看護師が行き、総勢40人で行ってきました。どうしても富士山が見たいと参加した会員さんたちの期待にこたえるかのように、1日目は快晴。いろいろな場所から、それぞれ違った富士山が見られ、その美しい姿を目に焼きつけました。

友田健吉さんは、毎回、和気あいあいとした友の会旅行を楽しみにしている常連さん。つえをつきながら、久能山東照宮の段差のある石段をてっぺんまで登りました。

富士山の麓近くまで行った時の感動は忘れられません。紺碧の空に冠雪をいだいた富士の美しさに思わず手を合わせました。同室の皆さんとは百年の知己のような雰囲気話がはずみ、こんな楽しい旅行でしたら、健康の許す限りまた、参加したいと思っていまして」と感想をいただきました。



宴会場は芸達者がまだまだ、たくさん。谷川先生も 男と女のラブゲームをデュエット。

右端が松本さん。左端の竹内さんは「素晴らしい景色にずっと心がワクワクしてました」と。



友田さんの健脚ぶりにはびっくり。



降旗さん！真剣に何をお願いしたの？



すっかり定着した集鴨信用金庫年金デー 10月15日

桜山友の会と一緒に 昭和地区まつり 10月23日



遊びがいっぱいの あいせい祭 11月3日



この2ヶ月間、3カ所ですべて150人の健康チェックをおこないました。

役員総出の仲間増やし

10月から、共立診療所の1階待合室では、共立友の会の役員さんが交代で、「いつでも元気」の赤いエプロンを着け、友の会への入会を呼びかけています。「おはようございま



す」「いかがですか？」のあいさつで話はずみです。来年4月から実施される高齢者いじめの後期高齢者医療制度の話に「それは大変」と、撤回・中止の署名があつまります。「助け合いの友の会へど



うぞ」とおすすめるのと、入会金5000円のみ入りやすさに、多くの方が入会されます。何年も通院して未入会だった方も入会し、「この病院が好きだわ」と病院へ信頼をよせ



て来ています。これまで、92の方が新しく入会しています。通所リハビリテーションの新しい利用者さんも職員と呼びかけに続々と入会しています。12月末まで職員と協力して、さらに友の会の輪を広げたいと思います。

安全・安心の送迎 職場紹介

「おはようございます」通所リハビリは、朝、利用者さんを自宅へお迎えに行くことから



車いすの介助をする 関さん

通所リハビリテーションの送迎

運転手 関 雅之

始まりです。利用者さんに声をかけ様子を聞きま

す。通所リハビリには、毎月120〜130人が登録され、1日に平均35人（土曜日は10人位）の利用者さんを5台の車で送



右が高瀬さん

迎えています。車いすの方には、リフト車2台を駆使し、小型車3台は中野区内の狭い道を縦横に走り回ります。利用者さんを安全・安心に送迎することが第一の課題です。10時30分までに入室できるように、渋滞に対応し、裏道を知り尽くすことも必要です。

利用者さんは、3時30分までそれぞれのリハビ



会場いっぱい友の会まつり

芸能小劇場で 芸能まつり



朗読サークル「みちくさ」

中野・杉並健康友の会まつりが賑やかに行われまして、11月7日（水）は、なかの芸能小劇場で芸能まつりが、11月20日（火）は、22日（木）は、なかのゼロホールで作品展が開かれました。共立友の会からも出演、出展があり、日頃の成果を発表しまし



右は健康教室「太極拳」 下はコーラス「花水木」



フラダンスサークル



カラオケサークル



職員も出演した寸劇「びんころ病院」



左から加藤・小林・田中・村山・石井・初井・金子のみなさん

中野ゼロ美術ギャラリーで作品展



書道サークル



自作の人形を抱いて



作品がいっぱい

どうぞ、良いお年をお迎え下さい。

